

今月の五冊



「夢ほりびと」

池永陽(著) / 文藝春秋

会社からリストラされたことを家族に言えず、家出した佐伯。辿り着いた古びた洋館では、変わり者たちが庭で穴を掘っていた。心よわいアウトローたちの再生の物語。

【中央・葦山】



「リライブ」

小路幸也(著) / 新潮社

彼らは何を選んだのか？命の灯火が消える瞬間、狼が囁きかける。人生の分岐点、そこからもう一度、やり直させてあげましょう。ただし、ひとつだけ条件がありますが -。

【葦山】

図書館だより

*【 】内は所蔵館名



「火の闇」

北重人(著) / 徳間書店

武士を捨て、飴売りとなった三左。敵ついで顔だが笑顔は天下一品、人の心を溶かす。市井のもめ事よらず決着。辻から辻へ飴売りの声が響く。急逝した著者の遺作を収録。【中央・長岡】



「ブラッド・メリディアン」

コーマック・マッカーシー(著) / 早川書房

時はアメリカ開拓時代。暴力と野蛮が支配する荒野をさまよう名なしの少年は、「判事」と呼ばれる大男と出会い、残酷な荒くれ者の世界に墜ちていく。挑発的な悪漢小説。【中央】

問合せ

【中央図書館】電話 0558 76 5566

毎週月曜日休館

【長岡図書館】電話 055 947 2364

毎週月曜日休館

【葦山図書館】電話 055 949 8605

毎週水曜日休館

各館の休館日は、月のカレンダー・図書館ホームページなどをご覧ください。

おはなし会

中央図書館... 4月10日(土)11:00 ~

長岡図書館... 4月15日(木)14:30 ~

葦山図書館... 4月10日(土)・24日(土)

いずれも 14:00 ~

対象 / 赤ちゃん ~ 小学校低学年くらいまで(申し込み不要)



「おひげやチョコッチ」

ひだきょうこ(作・絵) / フレーベル館

のびたひげをきって、すてきにしてくれるおひげやさん。チョコッチさんは、いろいろなひげをきったうでききです。ところがある日、へんなおきゃくがきましたよ。【中央・長岡】

テーマ

子どもの本あれこれ あたらしい友だち

春は出会いの季節です。どんな友だちができるかな。

「とんことり」

筒井頼子(作) / 林明子(絵)



ひっこして来た新しい家で、ゆうびんうけにとどいたものは、

なんででしょう? 【全館】

「ぼくのいぬがまいごです!」

エズラ・ジャック・キーツ(作)



パット・シェール(作)

ことばのつうじない町で、どうやってさがそう? いっしょうけんめい考えるホワニートの前に、次々と子どもたちがあらわれました。【中央・葦山】

「あたらしいともだち」

トミー・ウンゲラー(作)



ラフィはだいくしごとがとくい。キーはようふく作りがだいすき。ある日庭であった2人は...?

【中央・葦山】

「こんにちは、パネッサ」

マージョリー・W. シャーマット(作)

子ネズミのパネッサは、とてもはにかしがりや。だから、学校でもともだちがいません。でもある日、大きな声をだしてみたら...

【中央・葦山】

「コッコさんのともだち」

片山健(作) 【中央・葦山】

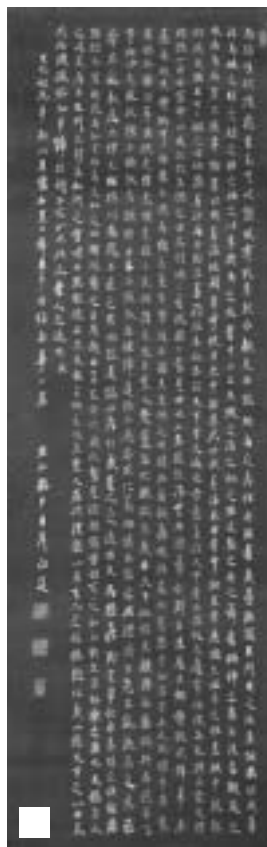
「せかいのはひろし」

谷川俊太郎(作) 【全館】



図書館ホームページや図書館からのお知らせ、ポスターなどに登場するピーグルン。もうご存じですか? このたびピーグルンの笑顔バージョンが誕生!! なかなかの癒し系です。どこかで見つけてくださいね。

(図書館司書 中山)



英毅は、明和七年(一七七〇年)二月三日、葦山代官江川英征の次男として生まれました。英毅が育つたのは、老中田沼意次が政治を主導したいわゆる田沼時代です。さまざまな文芸や蘭学が隆盛を極める中、英毅も文学

や測量術、本草学の研究にも熱心でした。柴野栗山・大田南畝・杉田玄白・谷文晁・藤田幽谷・伊能忠敬・間宮林蔵など、分野を代表する才人たちの交流も、英毅の幅広い関心を反映しています。こうした交流はまた、

江川太郎左衛門英毅の企画展を開催しています。英毅は、江川家第三十五代当主にして、名代官・江川英龍(坦庵)の父親です。反射炉や品川台場などでよく知られる英龍の業績は、彼一代で築いたものではなく、江川家に代々伝えられてきたもの、中でも父英毅の影響によって導かれたものです。学芸・武芸はもちろ

一方、学問・芸術への関心は、終生変わることがなく、俳諧・和歌・漢詩はもちろんのこと、書画・篆刻・金工・木彫を能くし、楽器の演奏に巧みで、天文暦学や測量術、本草学の研究にも熱心でした。柴野栗山・大田南畝・杉田玄白・谷文晁・藤田幽谷・伊能忠敬・間宮林蔵など、分野を代表する才人たちの交流も、英毅の幅広い関心を反映しています。こうした交流はまた、



親の顔が見てみたい!?

名代官英龍(坦庵)を育てた父英毅

葦山郷土史料館では現在、

や科学など多方面に関心を持ち、教養を身につけていきました。寛政二年(一七九〇年)に代官

英毅の子どもたちへの教育にも大きな力となっていました。今回の企画展では、江川文庫総合調査によって確認されたものを中心に、英毅の書や工芸品、愛用の楽器、弟や息子英龍に宛てた直筆の手紙など、英毅の人物像を物語る資料を数多く展示しています。

(写真) 『馬蹄篇』江川英毅書(江川家蔵)
 (写真) 『蕃船図』谷文晁画・松平定信戯題(江川家蔵)



問合せ 社会教育課
 電話 055 948 1461

文化財通信
 その59 葦山郷土史料館企画展 英毅~名代官江川英龍の父
 と き 9月7日(火)まで
 と ころ 葦山郷土史料館 1階展示室
 電話 055 949 4127

お詫び

広報3月号9ページに掲載した『大仁東体育館を貸し出します』について、料金の表記が一部間違っていました。正しくは次のとおりです。

17:30 ~ 19:30
 (誤)800円 ➡ (正)400円
 19:30 ~ 21:30
 (誤)800円 ➡ (正)400円

訂正し、お詫びいたします。
 問合せ 社会教育課
 電話 055 948 1461

問合せ 市教育委員会(社会教育課)
 電話 055(948)1461

市民文化祭実行委員
 任期 五月~十一月
 内容 月一~二回程度の打ち合わせと、芸能発表会、市民作品展の部門別運営
 申込み方法 四月三十日(金)までに電話で
 その他 委員は安全保険に加入します。

今秋開催の市民文化祭に、企画段階から携わってくれる実行委員を募集します。市民の皆さんのアイデアで、楽しい文化祭を作り上げましょう。

なお本年度の市民文化祭は、九月十九日(日)・二十日(月・祝)の二日間、アクシスかつらぎにて芸能発表会と市民作品展を同時開催します。

文化協会
 だより
 49
 会

市民文化祭
 実行委員
 募集!